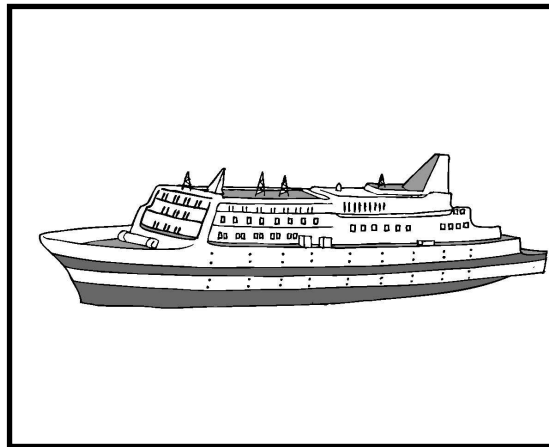
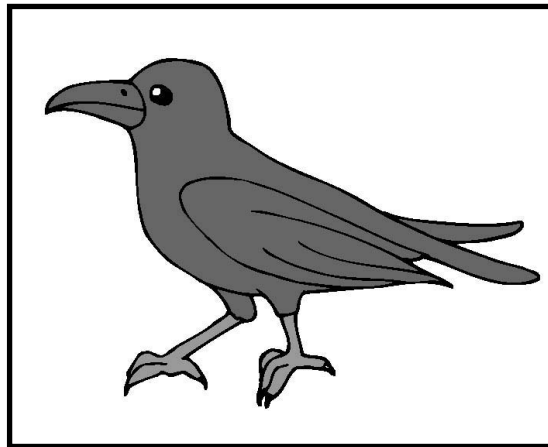
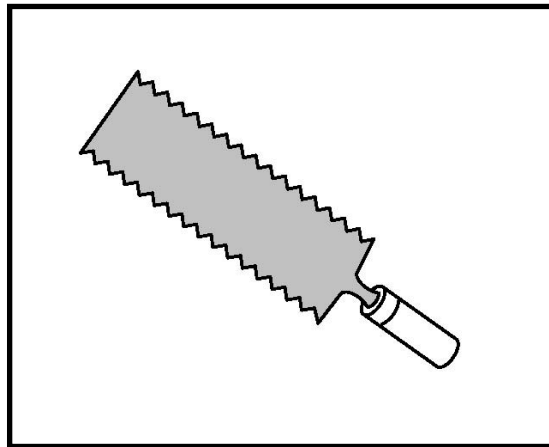
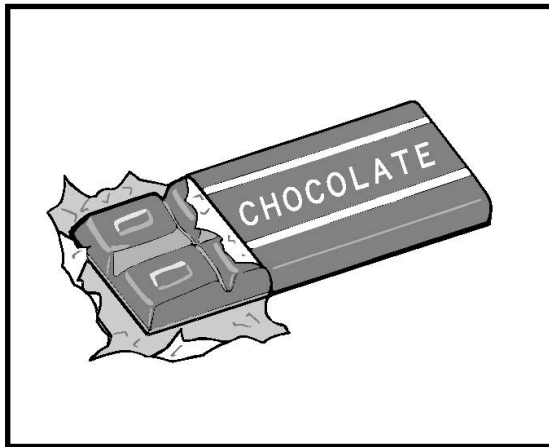
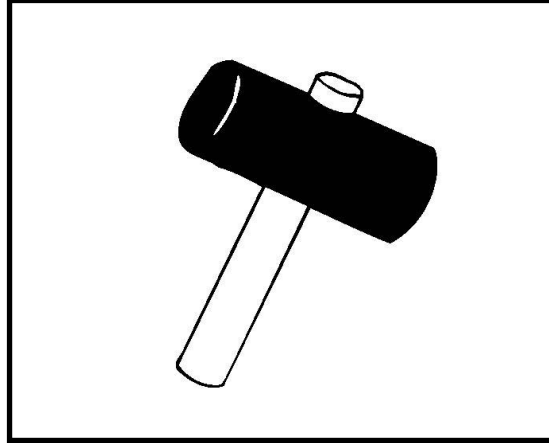
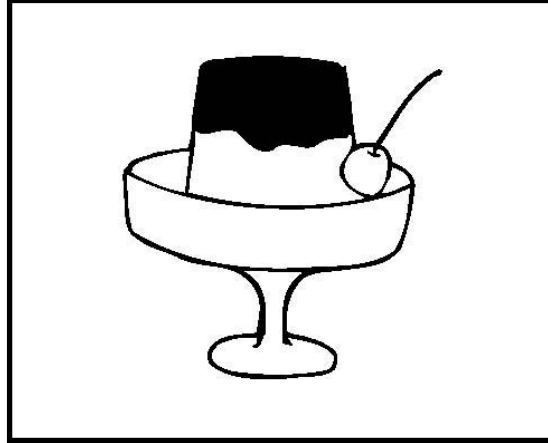
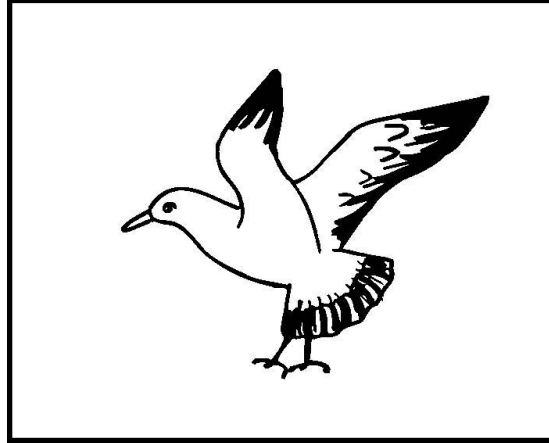
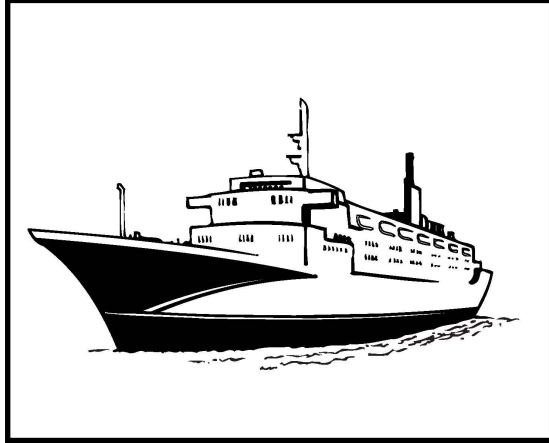


すくすくどんどん プレ編

Bシリーズ 3

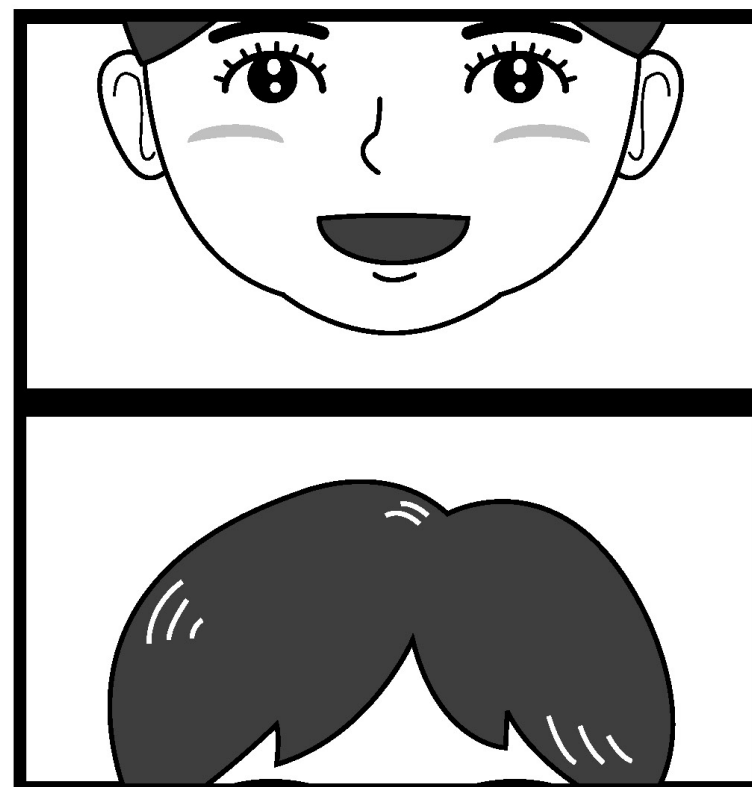
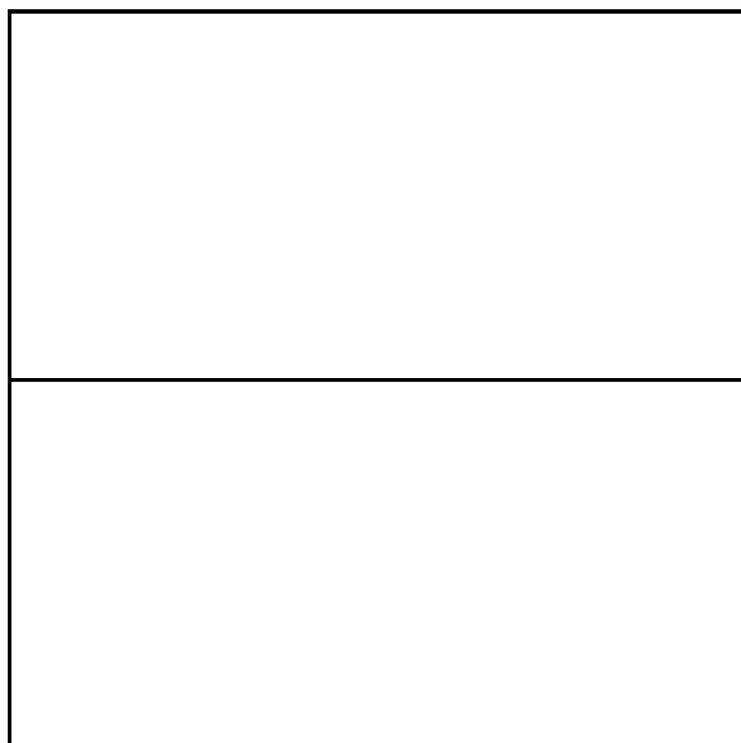
ちしき - 8

おなじ なかまを、せんで おすびましょう。



きる・はる - 8

はさみで かみを きって、うまく あうように はりましょう。

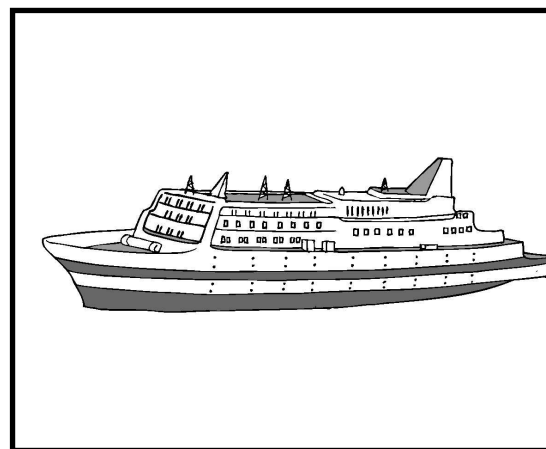
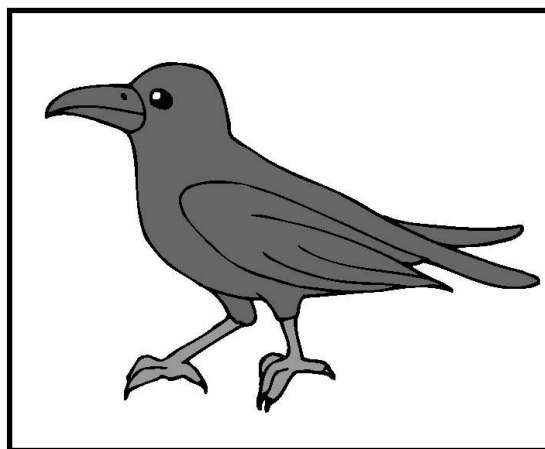
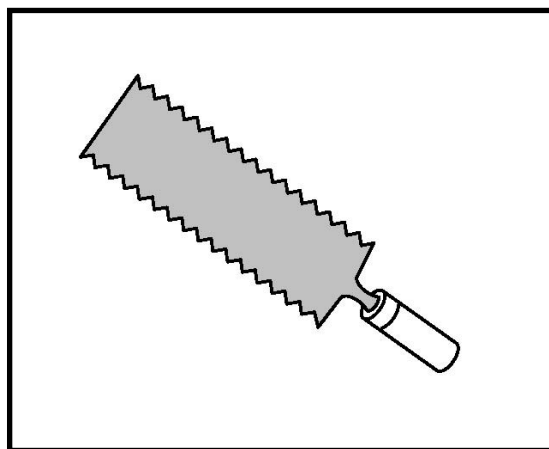
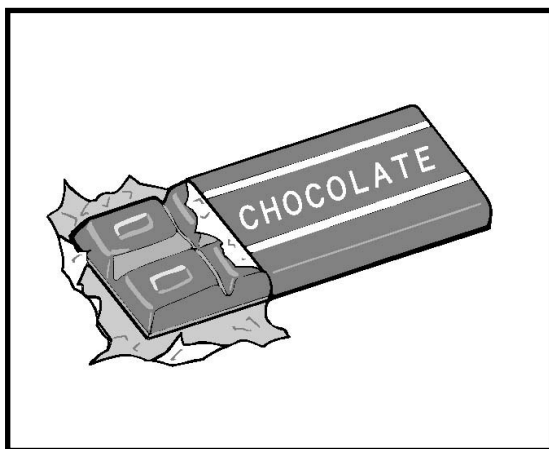
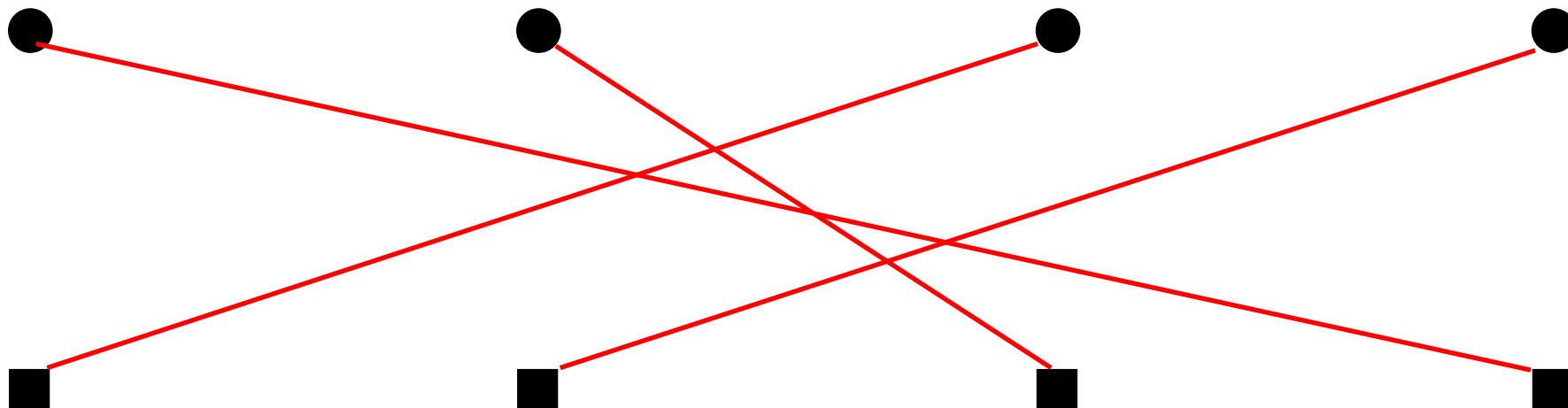
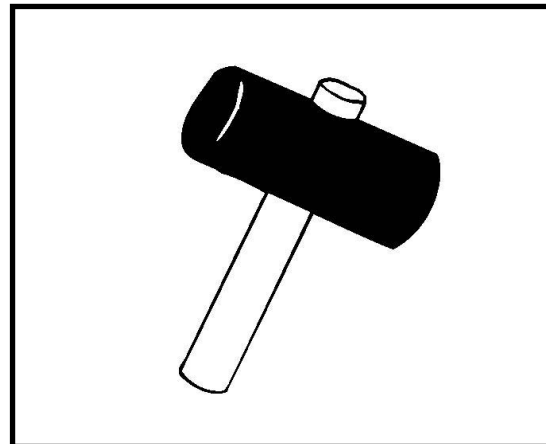
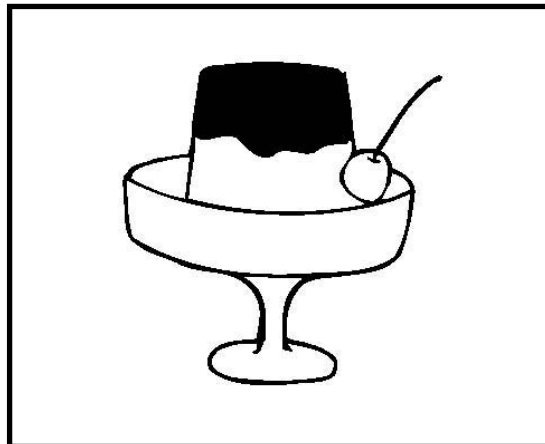
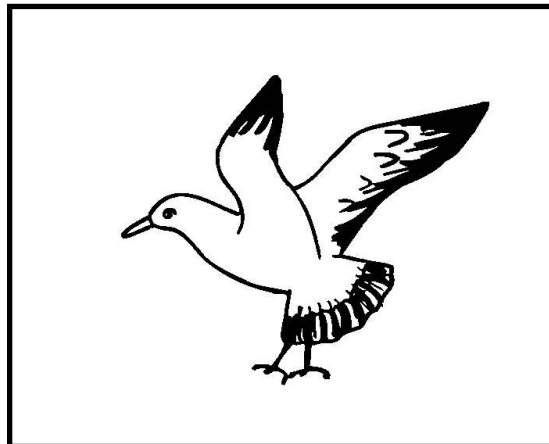
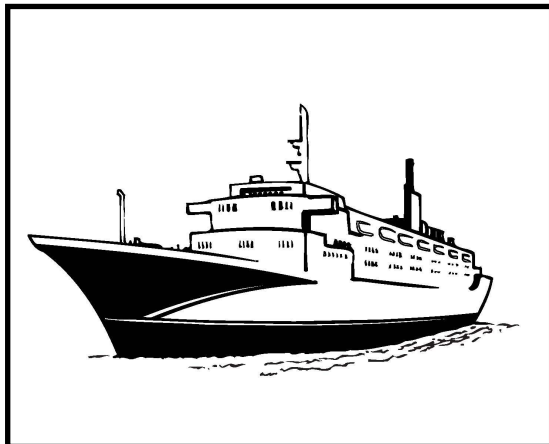


ちしき - 8

おなじ なかまを、せんで

何のなかまでしょうか？
船（のりもの）、鳥（動物）、（甘い）食べ物、
（大工）道具

こどもに説明させましょう。自分の「ことば」で説明し
ようとするときに、語彙力が強化されます。



きる・はる - 8

はさみで かみを きって、うまく あうように はりましょう。

はさみの正しい使い方

はさみは、体の正面でわきをしめて、はさみが垂直になるように固定して持ちましょう。

切る時は、はさみの刃元（支点の近く）で、はさみをたてて切ります。

まっすぐに切り進む時は、はさみを大きく開いて切っていきます。

曲線を切る時は、はさみではなく、紙を動かして切りましょう。

のりを使うには

のりを使う作業をする時は、のりがはみ出してもいいように、あらかじめ机に大きな紙をひいて、その上でお子さまにのびのびと作業させてあげてください。

のりは、指先（人差し指か中指）に必要な量をとって、はる紙のまん中につけ、全体にうすくのばすようにしてつけましょう。

紙を並べてのりではる作業の場合は、はる前に、紙を並べてみてはる位置を確認してからはりましょう。紙をはる時に、多少位置がずれてもかまいません。「できあがった」という達成感を大事にしてあげましょう。

作業が終わったら、きちんと手を洗う習慣をつけましょう。

上下を考えて貼りましょう。

